

2 学力向上アクションプラン

横浜市立南舞岡小学校
令和3年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
人・まち・自然に進んでかかわり、自ら学びを深め、共に生きる素晴らしさを感じ合うことができる子を育てます。	〈主体的に学び、探究する力〉 〈協働して課題解決する力〉 〈思いや考えを深め、伝え合う力〉

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○人・まち・自然とのかかわりを一層深めながら、一人ひとりの子どもが主体的・協働的に学びを形成する学校を目指します。 ・子どもが学習の楽しさを実感できるように、授業改善の活性化を進めます。 ・たてわり活動を通して、思いやりのある心や健康な体が育まれるようにします。 ・自然や人と様々な活動を通してかかわりながら、まちを愛する心を育てます。 ・保護者や地域住民、関係機関の方々と連携を図った教育活動を実践し、社会に開かれた教育課程を実現します。

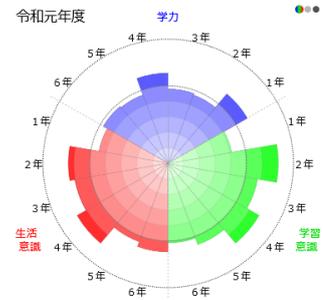
(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きて働く知	①重点研の研究主題を「子どもの主体的・対話的な学びを促し、表現活動の活性化を図る」とし、生活科・総合的な学習を中心に授業研究に取り組み、3つの資質・能力の育成を目指していく。②学力学習状況調査結果や子どもたちの実態を踏まえ、個に応じたカリキュラムマネジメントを実施する。
担当	学力研修部

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

(1) 学力の概要

令和元年度の横浜市学力状況調査の結果を見ると、学力は学年や教科によって違いはあるが、全体としては市の平均に近い状況にある。どの教科でも学習への意識が高く、「勉強がすき・どちらかというとき」と答えた児童がおよそ8割を超え、「勉強は大切だ」と考えている児童はおよそ9割になる。けれど、積極的に自分の考えを発表すると答えている児童の割合は少なくなってしまう。主体的に学び、表現活動の活性化を図れるよう授業改善を図っていききたい。また、勉強をすれば、自分自身のふだんの生活や社会に出て役立つと考えている子ども達の思いを受け止め、「生きて働く知」としていくために、子ども達の生活の様々な場面と関連付けて学習を進めていきたい。



(2) 重点研究の取組

本校では重点研究として生活科・総合的な学習の時間に取り組んできた。「生活科・総合的な学習の時間が好き」と感じる子どもも多く、授業でも課題解決に向けて意欲的に学ぶ姿がたくさん見られた。「舞岡公園」を中心とした地域の材を生かしたこれらの活動に今年度も工夫しながら取り組み、3つの資質・能力の育成を目指していきたい。

(3) 深い学び作り

今年度も、子どもの学びを十分に保証した教室環境整備を整えたり、実感を伴う活動の工夫をしたりして、子どもが本気になる授業作りに努めていく。子ども達は「話したり聞いたりして人とかかわることが好き・どちらかというとき」と感じている。一方で継続的に主体的で対話的な学びから達成感をもつ経験が十分に足りていない。体験・表現・振り返りの時間を常に意識して思考する時間を大事にしていき、協働的な学びの実現を目指していきたい。

3 令和3年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近な事象に積極的に関わる態度 ◆思いや願いをもって活動し、学び続ける力 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校、舞岡公園や地域の方々との関わり、季節を意識した発見や気づきを通して、思いや願いを大切にするような場面を計画的に設定する。 ○子どもたちの思いや願いを、自分の言葉で伝え合ったり、交流したりすることで、より深い学びとなるようにする。 	
2年	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分なりに思いや考えを伝える力 	<ul style="list-style-type: none"> ○舞岡公園などの地域や身の回りとの関わりを深め、思いや願いを実現できる活動を繰り返し展開し、気づきの質を高める活動計画の工夫を図る。 ○思いや願いを自分なりの表現で伝えあう場面を多く設定し、学び合う良さを味わう活動を多くする。 	
3年	<ul style="list-style-type: none"> ◆自ら関わり、意思決定する力 ◆自分の思いや考えをもち、表現する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○学区や地域に興味をもち、主体的にかかわりながら、課題を設定し、課題解決に向けた計画を立てられるようにする。 ○自分の意見や考えを明確にもち、表現できるようにするとともに、仲間の考えを共感的に聞くことができるようにする。 	
4年	<ul style="list-style-type: none"> ◆自他の違いに気づき、自分の思いや考えを伝え合う力 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的に課題を設定し、学習計画を立て、振り返ることができるようにする。 ○自他の考えの相違点や共通点に気づき、よりよい考えに高めていけるような話し合いをする力を伸ばす。 	
5年	<ul style="list-style-type: none"> ◆主体的に学び、探究する力 ◆協働して課題解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○田んぼ活動を中心に主体的に課題を設定し、学習に見通しをもち、振り返ることができるようにする。 ○自他の考えの相違点や共通点に気づき、相手を尊重しながらよりよい考えにしていくことができる力を伸ばす。 	
6年	<ul style="list-style-type: none"> ◆思いや考えを深め、伝え合う力 	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもって主体的に学べる課題を設定し、分析的な話し合いと表現活動ができる学習展開を行う。 ○自分の考えを友達の考えと比較し、互いに認め合いながら協働して学び、高めあうことができる場を設定していく。 	
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ◆人と関わろうとする力 ◆身近な事象に進んで関わる態度 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動の場を工夫したり、ソーシャルスキルを身につける機会を作ったりすることで、身の回りにいる人と関わる楽しさを味わえるようにする。 ○見通しをもたせたり、日常生活と結びつけたり、イラストや動作化を交えたりしながら学習活動を進めることで、自分から取り組めることを増やせるようにする。 	